つくば市記者会御中

発信日：令和4年（2022年）11月8日（火）

発信元：つくば市 政策イノベーション部 スマートシティ戦略課

取材依頼 周知依頼 募集告知 その他

救急搬送業務のデジタル化実証が行われます

「つくばスーパーサイエンスシティ構想」の一環として、つくば市は救急医療の高度化の実現に向けて、内閣府「先端的サービスの開発・構築等に関する調査事業」※に採択された、TXP Medical株式会社による「統合データベースとAIによる救急搬送の適正化」の実施に協力しています。

この度、同事業の一環として、市消防本部における救急搬送業務のデジタル化の実証が行われます。従来、救急搬送の活動内容は紙で記録していましたが、これをデジタル化することにより、搬送の迅速化、病院連携の効率化を検証します。

【実施期間】

令和4年11月8日（火）～ 令和5年2月28日（火）

【対象救急車】

つくば市消防本部の全救急車

【対象病院】

筑波大学附属病院、筑波メディカルセンター病院、筑波記念病院、筑波学園病院

※内閣府「先端的サービスの開発・構築等に関する調査事業」について

スーパーシティ構想等の早期実現を図るため、本事業を通じて、先端的なサービスの開発、構築等を推進していくものです。

本事業は内閣府より委託を受けたTXP Medical株式会社が、つくば市協力のもと、実施するものです。